

車種別取付資料

BOX No. 543311

車両情報

マツダ CX-5

KE系

1/4ページ

Type N.L.

平成24年3月～27年1月

① アドバンストキーレスエントリー付き車のみ

Opt. ドアロックリレーNEXT II (EP169)

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

①各配線の取り付けについては、2/4～4/4ページをご覧ください。

① 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT 801 (商品コード: ESL801)のみです。
- ・専用ハーネスと送信ユニットはセット商品に含まれています。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(2/4ページ左下に記載)
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを重ねた状態にして、送信操作してください。
- ・リモコンと電子キーを重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。

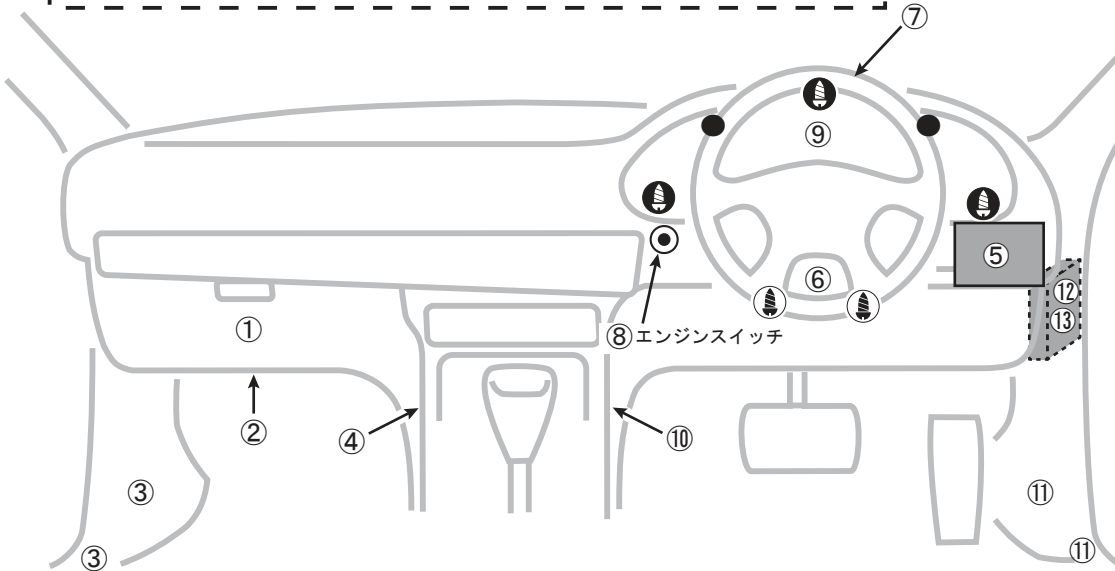
① 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、エンジンスターターを使用する際は、エンジンスターターのリモコンと電子キーは重ねた状態で操作してください。重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。

①別売のハザードユニットII (商品コード: EP156) の取り付けは、できません。

① カバー類の取り外し方 (助手席側から外してください)

- ①グローブBOXを外す。
 - ②アンダーカバーを外す。…手前側のロック (2箇所) を外しながらカバーを外す。
 - ③左サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
 - ④センター左 (助手席奥側) のカバーを外す。…カバーの後方を先に引っ張りながら外す。
 - ⑤右側のスイッチ付きパネルを外す。…パネルの裏側から上下のフックを押し込んだままパネルを正面側へ押しながらクリップ (3箇所) を外す。
 - ⑥コラムカバー (下側) を外す。…下からネジ (2本)
 - ⑦コラムカバー (上側) とメーターバイザー (一体) を外す。…上側にプラスチックのロックピン (●印2本)
 - ⑧エンジンスイッチの裏側のコネクタを外す。
 - ⑨メーターを手前に引き出す。…ネジ (上側に1本、下側に2本) を外してから引き出す。
 - ⑩センター右 (運転席奥側) のカバーを外す。…カバーの後方を先に引っ張りながら外す。
- ※以降は、ドア検出線・ドアロック/アンロック線の配線を行う場合のみ外す。
- ⑪右サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
 - ⑫BOSEサウンドシステム付き車は、右サイド上側のオーディオアンプユニットを外す。
 - ⑬奥に運転席ドアへの中継カプラが見える



止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 543311

車両情報

マツダ CX-5

平成24年3月~27年1月

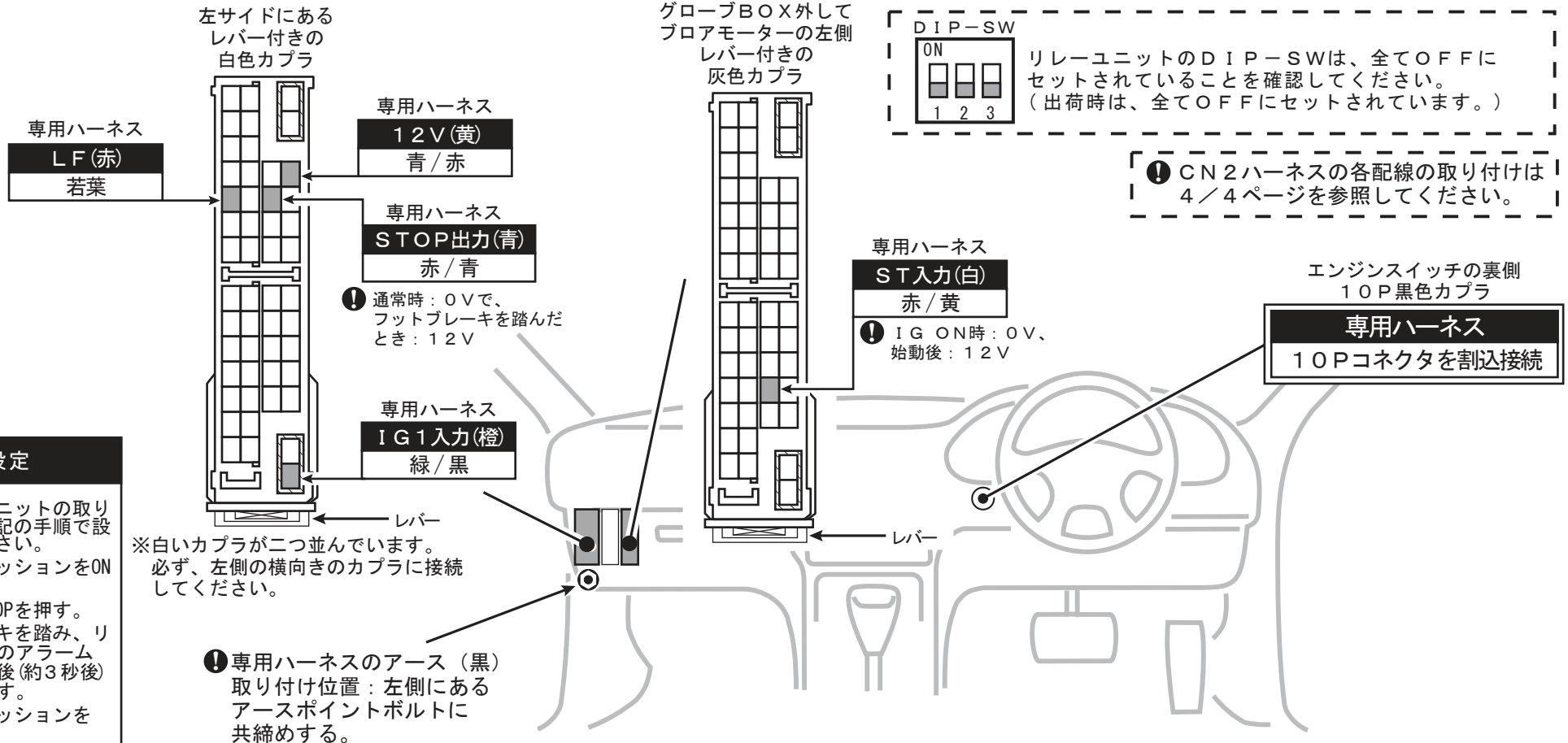
KE系

2/4ページ

Type N.L.

Opt. ドアロックリレーNEXT II (EP169)

① アドバンストキーレスエントリー付き車のみ



初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

専用ハーネス
M151S

① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの10P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ② 黄色/青色/橙色/赤色/白色の5本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ③ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ④ 専用ハーネスの10P白色コネクタへ送信ユニットを接続して、助手席側ドアトリム上側のグリップ付近へ送信ユニットを取り付ける。(3/4ページの写真を参照)
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 543311

車両情報

マツダ CX-5

平成24年3月～27年1月

KE系

3/4ページ

Type N.L.

Opt. ドアロックリレーNEXTⅡ(EP169)

① アドバンストキーレスエントリー付き車のみ

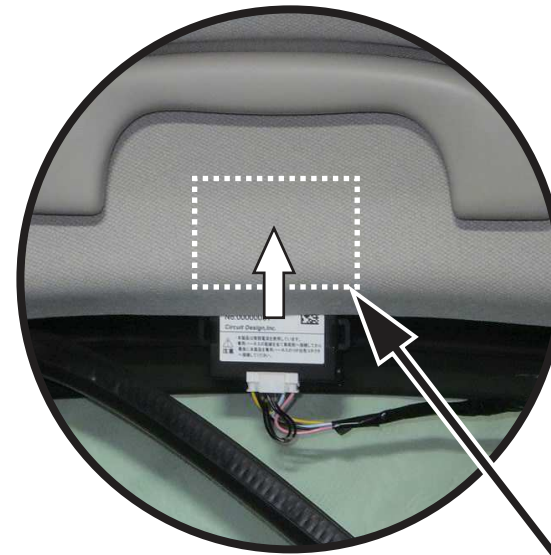
重要！各ユニット取り付け時のポイント

- リレーユニットとアンテナユニット
・必ず助手席側へ取り付け（固定）してください。
- 送信ユニット（写真①～③を参照してください）
・助手席側ドアトリム上側のグリップ付近の内張の隙間へ、送信ユニットのラベル表示面を車室内側へ向けて固定してください。
・リレーユニットから送信ユニットへのハーネスは、ドアトリムのウェザーストリップを外し、トリムに沿わせて上側のグリップ付近へ導いてください。

① 助手席側ドアトリム



② ウェザーストリップを外し送信ユニットへのハーネスを点線のように沿わせる



③ 送信ユニット取り付けエリア

- ! ウェザーストリップがきれいに収まるようように送信ユニットは、上側へ押し込めてください。送信ユニットのラベル面は必ず車室内側へ向けてください。

車種別取付資料

BOX No. 543311

車両情報

マツダ CX-5

KE系

4/4ページ

Type N.L.

平成24年3月~27年1月

① アドバンストキーレスエントリー付き車のみ

Opt. ドアロックリレーNEXT II (EP169)

① 特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック/アンロックは作動しません。リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、車両のリクエストスイッチまたは、電子キーのアンロック操作にてドアを開けて下さい。
NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。
※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

① 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

① CN2のL端子(茶)接続先が無いため配線はせずに、オート検出にて使用してください。



ドアロック・アンロック

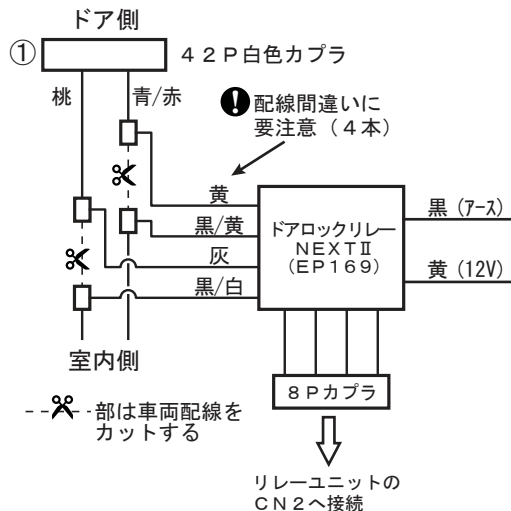
初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

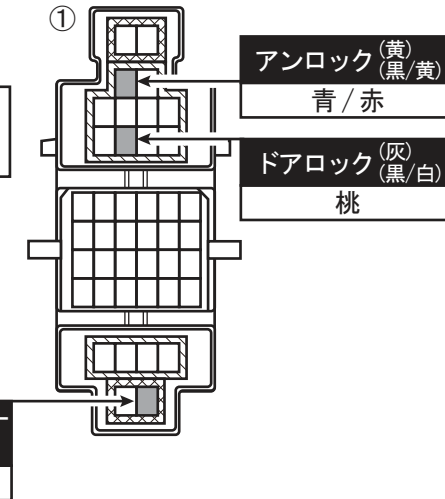
- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)
車両配線色

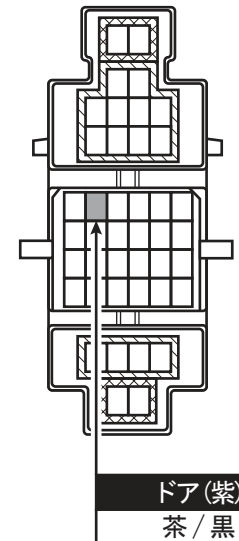
① ドアロックリレーNEXT IIが必要です。



運転席ドアへの中継
4 2 P 白色カブラ



運転席ドアへの中継
4 2 P 白色カブラ



① 運転席ドアの開閉のみ検出

NEXT LIGHT Q & A

ESL80-2

平成27年12月18日

Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1 : リモコンと電子キーは重ねた状態で、使用してください。(図2)
A2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。
※車室内に電子キーがあると始動しない場合があります。
A3 : 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。(年式の古い車両)
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。
A4 : LF配線の接続を確認してください。

Q2 車内、または近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図3)
A2 : 送信ユニットが正しく接続されており車種別取付資料で指定された場所に取り付けしてあることを確認してください。
※正しく取り付けされていないと、20m~30mしか飛びません。

Q3 エンジンは始動するが、すぐに止まってしまう。

- A1 : ST入力配線の接続を確認してください。
※正しく接続されていないと、始動してもすぐにエンジンが止まります。

